

科目名	美容デザイン実習Ⅵ	Subject	Practice of Beauty Design VI
サブタイトル	美容師国家試験実技課題		
科目基本情報			ディプロマポリシー「主な学習効果」
開講年次	開講時期	必修／選択	DP1 知識・技能 DP2 主体的行動力 DP3 課題解決能力 DP4 多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力 DP5 日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力 DP6 美しく生きる力を実践できる能力
2年	後期	選択	
授業形態	単位	時間	
実習	4単位	120時間	
ゲストスピーカー招聘回	なし		○
教員名	ヘアチーム	メールアドレス	hair@・・・
教員の略歴	右記 URL より一覧を確認してください。【 https://www.yamano.ac.jp/study/teacher/ 】		
実践的教育	○ 美容師経験をもとに、美容師として必要な基礎的技術と衛生技術の習得に主眼を置いた内容としている。		
オフィスアワー	別途一覧をご確認ください。		

科目の概要																	
1) 国家試験課題:美容師試験の合格に主眼を置き、試験課題であるオールウェーブセッティング(以下「AW」と記す)およびワインディング(以下「WD」と記す)においてスキルアップを図り、技術の流暢性（速さと正確性）の向上を目指す。また、教員からのフィードバック(以下「FB」と記す)のみならず、自己の作品や技術をセルフチェックすることにより、改善すべき課題を見出し、国家試験取得に向け技術力向上を目指す。その手段の一つとして、ペアで動画撮影した映像をもとに施術中の行動をセルフチェックする方法を用いる。さらに学生が互いにFBし合う機会も設け、より多くの気づきが得られる授業を展開する。 2) 美容師国家試験の合格に主眼を置き、美容師として必要な美容用具などの衛生上の正しい取り扱いについて学び、衛生面に配慮しながら技術が行えるようになる。																	
授業方法																	
対面		オンライン		ハイブリッド		ディスカッション		プレゼンテーション		作品制作							
○		－		－		あり		あり		あり							
授業の目標と関連するディプロマポリシー（DP）																	
ディプロマポリシー		授業の目標															
DP3		自己の技術および作品に対する課題を発見し、その改善方法を見出し実践することができる。															
DP1		国家試験合格レベルの技術力を身につけ、衛生面にも配慮しながら実践できるようになる。															
DP2		自己の技術向上のために、何が必要で、何をすべきか考え、行動できる。															
教科書・教材																	
教科書		『美容技術理論 1.2』日本理容美容教育センター（2026）、配布資料															
参考文献		なし															
各自準備教材		消耗品（ペーパー、トリートメント、ローション、ウェットティッシュ、ジッパー付ビニール袋、白タオル等）、スマートフォン、筆記用具															
評価方法																	
筆記試験		実技試験		受講態度		小テスト		レポート		プレゼンテーション		作品		課題		その他	
－		80%		10%		－		－		－		－		10%		－	
なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。																	
課題（試験やレポート）のフィードバックの方法																	
個別に実地指導を行います。																	
履修上の条件・注意																	
2年次前期開講科目「美容デザイン論Ⅳ」および「美容デザイン実習Ⅳ」を単位修得した者のみ履修可能 美容技術を学ぶにあたり、遅刻、欠席はスキルアップに支障が出る為、原則認めません。また、そのために再度デモンストレーション等の時間は設けません。授業中の私語、勝手な退室等の不適切と思われる行為があった場合は、欠席と同等の扱いとします。 ※何らかの社会的な状況変化等の諸般のやむを得ない事情により、授業方法、授業計画、評価方法等を変更する場合があります。																	
本科目履修と関連する資格																	
なし																	

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間 (分)
第 1 回	オリエンテーション 国家試験課題 WD および AW を実践する	手順と評価ポイントを理解した上で、 各課題の時間内に正確に完成することができる	完成したウィッグを再度確認し、手順の復習をする	60 分以上
第 2 回	WD を実践する ペアで互いに作業中の技術を動画撮影し、 セルフチェック後、FB し合う	自ら課題発見し説明することができる。 さらに、他者の技術に対する評価も 行い説明することができる	改善すべき課題に対する正しい方法を配布資料等で 確認のうえ、反復練習を行う	60 分以上
第 3 回	AW を実践する	シェープ、構成に注意し、25 分以内に 仕上げるることができる	改善すべき課題に対する正しい方法を配布資料等で 確認のうえ、手順を復習する	60 分以上
第 4 回	WD を実践する	ステムの角度、シェープ、構成に注意し、 20 分以内に仕上げるることができる	改善すべき課題に対する正しい方法を配布資料等で 確認のうえ、反復練習を行う	60 分以上
第 5 回	AW を実践する	シェープ、構成に注意し、25 分以内に 仕上げるることができる	改善すべき課題に対する正しい方法を配布資料等で 確認のうえ、手順を復習する	60 分以上
第 6 回	WD を実践する	ステムの角度、シェープ、構成に注意し、 20 分以内に仕上げるることができる	改善すべき課題に対する正しい方法を配布資料等で 確認のうえ、反復練習を行う	60 分以上
第 7 回	AW を実践する	シェープ、構成に注意し、25 分以内に 仕上げるることができる	改善すべき課題に対する正しい方法を配布資料等で 確認のうえ、反復練習を行う	60 分以上
第 8 回	WD を実践する チェックシートを使用し、採点基準項目を セルフチェックにて完成度を確認する	ステムの角度、シェープ、構成に注意し、 20 分以内に仕上げるることができる	改善すべき課題に対する正しい方法を配布資料等で 確認のうえ、反復練習を行う	60 分以上
第 9 回	AW を実践する チェックシートを使用し、採点基準項目を セルフチェックにて完成度を確認する	手順と評価ポイントを理解した上で、 各課題の時間内に正確に完成することができる	完成したウィッグを再度確認し、手順の復習をする	60 分以上
第 10 回	決定した第 2 課題について、出願可能な レベルであるかの判定を受ける	規定時間内でより正確に仕上げる ことができる	改善すべき課題に対する正しい方法を配布資料等で 確認のうえ、反復練習を行う	60 分以上
第 11 回	WD・AW を実践し、課題を確認する (レベルチェックの結果をもとに改善 点を理解する)	レベルチェックの結果から改善点を理 解し、不足部分の原因を分析し、説明 することができる	改善点を確認し、完成度の高い作品に仕上げるた め、復習する	60 分以上
第 12 回	WD のレベルチェック結果を振り返り、 課題について分析し、改善点を理解し 実践する	WD のレベルチェック結果から改善点を 理解し、課題を分析し、課題を理解し 実践することができる	改善点を確認し、完成度の高い作品に仕上げるた め、復習する	60 分以上
第 13 回	AW のレベルチェック結果を振り返り、 課題について分析し、改善点を理解し 実践する	AW のレベルチェック結果から改善点を 理解し、課題を分析し、課題を理解し 実践することができる	改善点を確認し、完成度の高い作品に仕上げるた め、復習する	60 分以上
第 14 回	WD を実践する チェックシートを使用し、採点基準項目を セルフチェックにて完成度を確認する	WD の手順と評価ポイントを理解した上 で、各課題の時間内に正確に完成する ことができる	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、 反復練習を行う	60 分以上
第 15 回	AW を実践する チェックシートを使用し、採点基準項目を セルフチェックにて完成度を確認する	AW の手順と評価ポイントを理解した上 で、各課題の時間内に正確に完成する ことができる	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、 反復練習を行う	60 分以上

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間 (分)
第 1 6 回	国家試験第 2 課題を実践する チェックシートを使用し、採点基準項目 をセルフチェックにて完成度を確認する	手順と評価ポイントを理解した上で、 各課題の時間内に正確に完成することが できる	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、 反復練習を行う	60 分以上
第 1 7 回	国家試験第 2 課題を実践する チェックシートを使用し、採点基準項目 をセルフチェックにて完成度を確認する	手順と評価ポイントを理解した上で、 各課題の時間内に正確に完成することが できる	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、 反復練習を行う	60 分以上
第 1 8 回	国家試験第 2 課題を実践する チェックシートを使用し、採点基準項目 をセルフチェックにて完成度を確認する	手順と評価ポイントを理解した上で、 各課題の時間内に正確に完成することが できる	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、 反復練習を行う	60 分以上
第 1 9 回	国家試験第 2 課題を実践する チェックシートを使用し、採点基準項目 をセルフチェックにて完成度を確認する	手順と評価ポイントを理解した上で、 各課題の時間内に正確に完成することが できる	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、 反復練習を行う	60 分以上
第 2 0 回	国家試験第 2 課題を実践する チェックシートを使用し、採点基準項目 をセルフチェックにて完成度を確認する	手順と評価ポイントを理解した上で、 各課題の時間内に正確に完成することが できる	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、 反復練習を行う	60 分以上
第 2 1 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しな がら国家試験第 2 課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げることがで きる（設定時間内とは、WD19 分、 AW24 分）	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、 反復練習を行う	60 分以上
第 2 2 回	国家試験第 2 課題を実践する チェックシートを使用し、採点基準項目 をセルフチェックにて完成度を確認する	手順と評価ポイントを理解した上で、 各課題の時間内に正確に完成することが できる	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、 反復練習を行う	60 分以上
第 2 3 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しな がら国家試験第 2 課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げることがで きる（設定時間内とは、WD19 分、 AW24 分）	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、 反復練習を行う	60 分以上
第 2 4 回	国家試験第 2 課題を実践する チェックシートを使用し、採点基準項目 をセルフチェックにて完成度を確認する	手順と評価ポイントを理解した上で、 各課題の時間内に正確に完成することが できる	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、 反復練習を行う	60 分以上
第 2 5 回	国家試験第 2 課題を実践し、チェックシ ートを活用しながら課題と解決法を学ぶ	チェックシートで技術上の課題を可視 化し、課題解決について説明することが できる	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、 反復練習を行う	60 分以上
第 2 6 回	国家試験第 2 課題を実践する チェックシートを使用し、採点基準項目 をセルフチェックにて完成度を確認する	手順と評価ポイントを理解した上で、 各課題の時間内に正確に完成することが できる	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、 反復練習を行う	60 分以上
第 2 7 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しな がら国家試験第 2 課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げることがで きる（設定時間内とは、WD19 分、 AW24 分）	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、 反復練習を行う	60 分以上
第 2 8 回	国家試験第 2 課題を実践する チェックシートを使用し、採点基準項目 をセルフチェックにて完成度を確認する	手順と評価ポイントを理解した上で、 各課題の時間内に正確に完成することが できる	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、 反復練習を行う	60 分以上
第 2 9 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しな がら国家試験第 2 課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げることがで きる（設定時間内とは、WD19 分、 AW24 分）	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、 反復練習を行う	60 分以上
第 3 0 回	国家試験衛生管理技術の評価項目を確認 し、国家試験第 2 課題を実践する	国家試験の衛生管理技術の評価項目に ついて理解し、正しい衛生上の取り扱 いで第 2 課題を仕上げるができる	衛生管理項目を理解し、決定した第 2 課題を時間内 に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60 分以上

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間 (分)
第 3 1 回	国家試験第 2 課題を実践し、チェックシートを活用しながら課題と解決法を学ぶ	チェックシートで技術上の課題を可視化し、課題解決について説明することができる	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60 分以上
第 3 2 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第 2 課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げるができる（設定時間内とは、WD19 分、AW24 分）	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60 分以上
第 3 3 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第 2 課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げることができる（設定時間内とは、WD19 分、AW24 分）	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60 分以上
第 3 4 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第 2 課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げることができる（設定時間内とは、WD19 分、AW24 分）	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60 分以上
第 3 5 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第 2 課題のレベルチェックを受ける （国家試験課題：WD19 分・AW24 分）	設定時間内に仕上げ、自己の改善点を理解し、完成度の高い作品を目指すことができる	レベルチェックの結果から課題を見出し、改善に向け反復練習を行う	60 分以上
第 3 6 回	国家試験課題第 2 課題のレベルチェック結果の振り返りを行い、改善点を理解し実践する	国家試験第 2 課題のレベルチェック結果から改善点を理解し、実践することができる	第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、改善点を確認し、完成度の高い作品に仕上げるよう反復練習を行う	60 分以上
第 3 7 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第 2 課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げることができる（設定時間内とは、WD19 分、AW24 分）	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60 分以上
第 3 8 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第 2 課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げることができる（設定時間内とは、WD19 分、AW24 分）	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60 分以上
第 3 9 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第 2 課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げることができる（設定時間内とは、WD19 分、AW24 分）	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60 分以上
第 4 0 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第 2 課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げることができる（設定時間内とは、WD19 分、AW24 分）	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60 分以上
第 4 1 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第 2 課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げることができる（設定時間内とは、WD19 分、AW24 分）	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60 分以上
第 4 2 回	国家試験第 2 課題を実践し、チェックシートを活用しながら課題と解決法を学ぶ	チェックシートで技術上の課題を可視化し、課題解決について説明することができる	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60 分以上
第 4 3 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第 2 課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げることができる（設定時間内とは、WD19 分、AW24 分）	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60 分以上
第 4 4 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第 2 課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げることができる（設定時間内とは、WD19 分、AW24 分）	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60 分以上
第 4 5 回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第 2 課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げることができる（設定時間内とは、WD19 分、AW24 分）	決定した第 2 課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60 分以上

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間(分)
第４６回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第２課題のレベルチェックを受ける (国家試験課題：WD19分・AW24分)	設定時間内に仕上げ、自己の改善点を理解し、完成度の高い作品を目指すことができる	レベルチェックの結果から課題を見出し、改善に向け反復練習を行う	60分以上
第４７回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第２課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げるができる（設定時間内とは、WD19分、AW24分）	決定した第２課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60分程度
第４８回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第２課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げるができる（設定時間内とは、WD19分、AW24分）	決定した第２課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60分程度
第４９回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第２課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げるができる（設定時間内とは、WD19分、AW24分）	改善すべき課題を自ら発見し、技術向上に向け反復練習を行う	60分以上
第５０回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第２課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げるができる（設定時間内とは、WD19分、AW24分）	決定した第２課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60分程度
第５１回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第２課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げるができる（設定時間内とは、WD19分、AW24分）	決定した第２課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60分程度
第５２回	国家試験課題:WDおよびAWの実践WDでは、ペアで互いに作品を評価し、セルフチェック後、FBし合う	自ら課題を発見し説明することができる。さらに、他者の作品や技術に対する評価も行い説明することができる	改善すべき課題を自ら発見し、技術向上に向け反復練習を行う	60分以上
第５３回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第２課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げるができる（設定時間内とは、WD19分、AW24分）	決定した第２課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60分程度
第５４回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第２課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げるができる（設定時間内とは、WD19分、AW24分）	決定した第２課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60分程度
第５５回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第２課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げるができる（設定時間内とは、WD19分、AW24分）	決定した第２課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60分以上
第５６回	国家試験第２課題を実践し、チェックシートを活用しながら課題と解決法を学ぶ	チェックシートで技術上の課題を可視化し、課題解決について説明することができる	決定した第２課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60分程度
第５７回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第２課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げることができる（設定時間内とは、WD19分、AW24分）	決定した第２課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60分程度
第５８回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第２課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げることができる（設定時間内とは、WD19分、AW24分）	決定した第２課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60分以上
第５９回	美容用具・衛生上の取り扱いに注意しながら国家試験第２課題を実践する	設定時間内で正確に仕上げることができる（設定時間内とは、WD19分、AW24分）	決定した第２課題を時間内に正確に仕上げるため、反復練習を行う	60分程度
第６０回	美容用具・衛生上の取り扱いと国家試験第２課題についての最終チェックと解説	衛生管理技術と国家試験第２課題について再確認し、自信をもって国家試験課題を完成することができる	国家試験までに正しい衛生管理技術の確認と、決定した第２課題を時間内に正確に仕上げるための反復練習を行う	60分程度